

提案型連携事業の報告 【親子ふれあいウォーキング】

日時 令和4年12月10日 9:00～

場所 廿日市市民活動センターを拠点として3kmコース・5kmコース

主催：青少年育成廿日市市民会議 連携：廿日市ウォーキングリーダー会

当日はお天気にも恵まれ、3kmコースには57名（内 子供32名）、5kmコースには30名（内 子供15名）の参加がありました。

ウォーキングリーダーさん11名の方にガイドしていただきながら、ボランティアの広島看護大学生10名の協力もあり、親子で景色や会話を楽しみながらのウォーキングを無事終えることができました。



佐伯・今昔物語

その十一 友田の合戦の語(こと)

相良方の登尾七郎右衛門と尾上平左衛門および末田角内らが火花を散らして戦っているところへ、梅木小五郎が不意に横合いから斬ってきた。弓矢の飛び交う音の中で利剣の打ち合いが行われたが、ついに梅木小五郎を討ち取った。

登尾七郎右衛門は黒田某を鎧で突き、その首を取って差し上げたところへ毛利方の栗屋与吉が馬で走りかかって鎧を突きかかった。登尾七郎右衛門は栗屋与吉に脇腹を突き通されたが、その鎧の柄首を切り折って、さらに栗屋に挑みかかった。

栗屋与吉は馬から飛び降り、登尾七郎右衛門の首を切り落として差し上げたが、七郎右衛門の倅・七郎左衛門は八人張り、二十五束の弓で遠矢に射かけ、栗屋の右手に命中させた。

倅の登尾七郎左衛門は馬から飛び降り、栗屋与吉を組み敷いて、その首級をあげた。

相良方の河津五郎頼高は戦場の横合いから馬で斬りこんだが渡辺某の矢で左の脇腹を矢で射抜かれたので、これは、かなわないといいつて河津原の中山城の大堀に引き返し東門から入って落馬した。そこへ左近が出てきて「やあやあ、五郎高頼、遅れて人々に死に恥を見せるのか。」

早々に屋敷に戻るがよい。」とののしった。

五郎高頼はさらに毛利方の渡辺新右衛門から大きな矢で左の壺どころを射抜かれて、ついに倒れた。



記事協力 佐伯文芸クラブ 今田進

消防避難訓練・年末大掃除の報告

12月8日、10時より消防訓練をおこない、その後大掃除を行いました。有志約80名（登録団体47団体）のご参加をいただき、普段出来ない窓掃除、エアコンフィルターの掃除など、とてもきれいにいただきました。みなさまのご協力のお蔭で気持ちよく新年を迎えられそうです。来年も引き続き、よろしくお願い申し上げます。



****お問い合わせ先**** 廿日市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

****ネットワーク現在の状況****
(令和4年12月末現在)
登録団体 **151** 団体

市民活動情報紙 さくら de ファミリー

廿日市市民活動センター
令和4年冬号
Vol. 62

“センターまつり 2023” 令和5年3月5日(日) 開催!

3年ぶりにセンターまつりが開催されます。久しぶりに活動成果を持ち寄り、交流を深める場として、ぜひご参加ください。各団体の活動発表や交流が進む内容を企画しています!

★ステージ発表

♪はつかいちレディースラップ隊&しんちゃん
♪アンサンブルさくら ♪糸沖流空手道拳志館
♪廿日市女声合唱団 ♪フリースクール木のねっこ
♪光峰流吟道吟詠会 ♪藤美会
♪混声合唱さくら
♪広島を盛り上げる実行委員会(自主映画上映)

★食バザー

うどん・杵つき餅・おむすび・ぜんざい・肉まん
クッキー など

★フリーマーケット

★遊びコーナー

★思い出の写真展示

★クイズラリー (お楽しみ抽選会)

思い出の写真 大募集!

今回は、毎年大好評の企画「フォトコンテスト」の内容を変更して、「市民活動センターの思い出～15年の歴史」と題して、今までの市民活動センターでの活動を振り返り思い出の写真を募集します。

活動を通じて、この写真いいね!というものを、データでご持参いただき、事務局受付に提出ください。仲間たちとわいわいがやがや、笑顔で楽しく活動している写真をお待ちしております。

センターまつり当日は、2階ロビーに展示する予定です。



遊休品(お楽しみ抽選会の景品) 募集しています!

センターまつりのクイズラリー(お楽しみ抽選会)に使わせていただくため、登録団体みなさんに遊休品の提供を各団体1つ以上お願いしております。

いただきもので、そのまま眠っている新品のタオルなど、大歓迎です。ただし、使い古した服や靴はご遠慮ください。食品も、常温保存できる賞味期限が切れていない缶詰や缶コーヒー、缶ビールなどでしたらOKです。



※お問い合わせはセンター事務局受付まで

市民活動スキルアップ講座を開催します!

★広報レベルアップ講座(全3回・各回1時間30分) ※ 各回 定員30名(申込み先着順)

・チラシ作成 ①令和5年1月27日(金) 13:30～ ②19:00～(※Zoom開催)
・公式LINEの使い方 令和5年2月10日(金) 13:30～
・SNSを使った広報 令和5年2月16日(木) 13:30～

★AED講習会 令和5年2月2日(木) 13:30～15:00

活動の緊急時に、参加者や団体スタッフなどに心肺蘇生を行う必要が生じた時のために、AEDの仕組みや正しい使い方を理解してもらうための講習会です。

申込み・お問合せ 廿日市市協働推進課 TEL0829 (32) 3810

年末年始休館日：12月29日(木)～1月3日(火)



ネットワーク団体紹介

しりあっChaO

ようやくコロナ規制が緩和され、少しずつですが活動の再開や発表の場が戻りつつあります。

第24回 はつかいち市民文化祭

“集うよろこび あふれる笑顔”

日時 令和4年11月3日(祝) 11:30~15:30

場所 はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ 大ホール



廿日市市の生涯学習の普及・推進および教育・文化・スポーツ等の振興を図ることを目的とし、廿日市市文化協会に所属する16団体が日頃の成果を発表しました。

コロナ禍で3年ぶりの開催となり、3団体が初出演、クラシックバレエなどの新しい分野を披露しました。団体間のコミュニケーション、地域の人と人とのつながりを図ることができました。(廿日市市文化協会 廿日市支部)



はつかいち環境フェスタ 2022

日時 令和4年11月5日 10:00~

場所 廿日市市庁舎内市民ホール・市民プラザ(中庭)



廿日市市公衆衛生推進協議会では、「環境ポスター・標語コンクール」の表彰式と、「うちエコ診断会」を開催しました。このコンクールは広島県環境保健協会の主催で、県内の小学校と中学校を対象に行われています。

本年度、廿日市地域からは11校の参加で、ポスター・標語あわせて1593点の応募があり、松本市長と今津会長より、入賞者に賞状が授与されました。

市民ホールでは、うちエコ診断会を開催し、多くの方が受診され省エネの対策について熱心に話を聞いていました。



子どもまつり(第30回 生涯学習フェスティバル)

日時 令和4年11月6日 10:00~15:00

場所 新宮中央公園(けんだま公園)



少しずつ地域のお祭りなども復活しつつある中、久しぶりに子どもまつりを開催することができました。子ども達も開催を楽しみに待っていたようで、当日は保護者の方も含め1000名弱の来場者があり、大盛況となりました。廿日市市内の高校生4名、廿日市中学校の学生ボランティア11名もお手伝いに参加してくれ、緑日コーナー、チャレンジコーナー、昔遊びコーナー、クラフトコーナーと行列ができるほど人気のものもありました。(青少年育成廿日市市民会議)



第26回 VOICE2022 大会

今年の発表課題「言葉にして伝えたい気持ち」

日時 令和4年11月6日 13:00~17:00

場所 はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ 小ホール



VOICE大会は、廿日市市内の小・中学生(各校代表1名)が、意見発表を通じて大人と子どもの相互理解を促進し、併せて自分の主張を正しく他人に伝える表現力を向上させることを目的とし、今年で26回目となりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020年、2021年は動画によるVOICE発表会を行っていましたが、今年は感染防止対策を講じて、ステージでの発表を行いました。

司会は中学生2名がしっかりと務めてくれ、発表課題の「言葉にして伝えたい気持ち」について、なかなか伝えられなかった思いを、児童・生徒がそれぞれ自分の言葉にして、ステージで堂々と発表してくれました。生の声が伝わり会場内に静かな緊張感が漂う中、聞く側の心に響く温かな思いと自分の言葉で表すことの大切さを感じることでできた大会となりました。

主催: VOICE実行委員会

(主管: 廿日市市子ども会育成連絡協議会)

